

2026 年度精密工学会春季大会学術講演会
生産原論セッション開催報告

開催日時：2026 年 3 月 17 日（火） 9：00～11:45

会場：埼玉大学 全学講義棟 2 号館 F 室

出席者：40 名～50 名

プログラム：以下 10 件

[生産原論 1] 9:00-10:15

座長 神 雅彦（日本工業大学）

F01 池野順一 埼玉大学

生産原論専門委員会活動報告

F02 松澤正明 合同会社 KAGAMI

職人によるバフ研磨の DX 技術伝承

F03 布引雅之 兵庫県立大学

きさげにおける工具押込み動作がきさげ痕性状に及ぼす影響

F04 林正弘 QV I ジャパン株式会社

幾何公差による合否判定に向けた、測定手法に関する研究

～第二報 誤差量の少ない真円度および円筒度測定に要求される測定点数の検討～

F05 野田匠利 埼玉大学

埼玉大学における 2025 年度機械工作実習（工場実習）の取り組み

～ミニ万力の製作～

[生産原論 2] 10:30-11:45

座長 林 偉民（群馬大学）

F07 神 雅彦 日本工業大学

梵鐘の振動モードと音色に関する基礎的研究（第 5 報）

～1 尺 2 寸喚鐘および鐘楼の製作～

F08 福田将人 埼玉大学

SiC における砥粒レス摩擦研磨に関する研究

～酸化剤が研磨特性に及ぼす影響～

F09 達田 陸 埼玉大学

PVA バフを用いた高速・高圧研磨法における課題

F10 笹沼彩冬 埼玉大学大学院

研磨炭に関する研究（第 4 報） 微細構造創成の試み

F11 木島 竜 日本工業大学

旋削加工における切りくず制御に関する基礎的研究第 4 報

～切りくず形状と誘導性能との関係性～

【所感】 10 件の発表があり、2 セッションが行われた。次回秋季大会は、東北大学で 9 月 17 日～19 日に開催予定である。講演件数が増え、輪が広がるよう努力したい。

文責 池野順一委員長